

国際ソロプチミストは（私たちは）、管理職、専門職に就いている女性の世界的組織で、人権と女性の地位を高める奉仕活動をしています。世界125の国と地域に3,000以上のクラブがあり、約9万人の会員が女性のために変化をもたらす奉仕活動を行っています。



SOROPTIMIST

Best for Women

*ロゴマークがわかりました。女性と女兒をサポートする団体のイメージを表しています。

- 発行
2012年6月
- 発行所
国際ソロプチミスト沖縄
〒900-0015
那覇市久茂地2-10-20-301号
TEL・FAX(098) 869-9871
ホームページ
<http://www.soroptimist-okinawa.org/>
- 発行責任者
渡名喜 よし子

第26回国際ソロプチミストアメリカ 日本南リジョン大会

地域社会と世界中で 女兒の生活を向上させる

「地域社会と世界中で女兒の生活を向上させる」を活動の重点課題とした大会が、去る4月19日～20日の2日間、宮崎市フェニックス・シーガイア・リゾートで開催されました。参加者は25クラブの1300人、SI沖縄からは7人の参加です。

開催行事、表彰式はなごやかに行われ、記念講演は日本赤十字九州看護大学喜多悦子学長による「リーダーシップと女性」で、世界の人口は女性が多いが、政策決定の場のリーダーにはまだまだ女性の進出が少ないと話されました。信念の人ナイチンゲールや、行動とカリスマ性を持って時代を切り開いた天璋院篤姫のような人をみんなで育てることを目指しませんかと、ソロプチミストに呼びかけました。示唆に富む講演でした。

なお、新入会員6名増強の功績でリジョンからピンをいただき、赤嶺静子前会長と渡名喜よし子会長が3ピンずつ分け合いました。



第26回南リジョン大会への参加会員



会員増強の功績でピンを受章する渡名喜会長

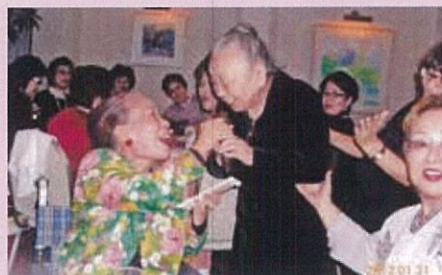
奉仕委員会 喜舎場直子

新春交流会

1月31日(火)午後6時30分から沖縄ハーバービューホテルクラウンプラザ10階で、新春交流会を開きました。会長をはじめとするソロプチミスト35名は、お正月のはなやかな装いで美味しい和食、差し入れのワインを堪能し、楽しいスピーチ、ゲーム、余興等で最高に盛り上がりました。和やか

な雰囲気の中で会員の一層の団結と信頼関係を深めた会でした。会員一人一人から、素晴らしい会で有意義な交流会だったとおほめの言葉を頂きました。ご協力に感謝致します。

奉仕委員長 宮里 洋子



お久しぶりの高良ミチ子会員



大いに盛り上がった和やかな会場



障がい者サッカー U-18代表候補に支援金

2014年、ブラジルで開催される障がい者サッカーU-18代表候補に沖縄高等特別支援学校の3名(山内康勝くん、山内健勝くん、翁長侑利くん)が選出されました。オランダでの強化合宿(3月)の参加費は自己負担となっており、何とか支援をしたと考えると、平成24年2月、同校に伺い、代表選手に選出された生徒に、支援金15万円を贈呈しました。



福島避難者のつどい 沖縄じゃんがら会 へも支援

東日本大震災での、三重の災難に見舞われた福島のみなさんが、沖縄に避難されています。その数は584名で東京、大阪に次ぐものです。同じ福島からの避難者といっても繋がりのなかった方々であり、不安や問題、心情はそれぞれ違います。避難者同士が様々な問題を解決するために「沖縄じゃんがら会」が組織されました。ソロプチミスト沖縄でもパーベキューなどを行って交流を深め、支援金5万円を贈呈しました。今後も様々な絆づくりに協力していきたいと考えています。



渡名喜会長とじゃんがら会守谷あかね会長

国連合唱団沖縄公演に裏方として協力 ～コンベンションセンターにて～

音楽を通して世界の人人と直接手をつなぎ、「絆」のコミュニケーションを共有しようという趣旨で、国連合唱団の東アジア公演が開催されました。広島、長崎に続いて5月26日、沖縄でも開催され、沖縄公演では新垣勉さんをはじめ、県内の合唱団が友情出演しました。SI沖縄も会場の裏方としてがんばり、感動的で有意義な公演となりました。



ソロプチミスト沖縄文化講演会

中村メイコ 私の生き方～人生の終いじたく～

2月29日(水)、那覇市民会館大ホールにおいて、チャリティー講演会が行われました。今回の講師は中村メイコさんにお願しました。希望と笑いあふれる遺言状としてテレビで大反響の著書「人生の終いじたく」の内容を中心に、ユーモアたっぷりに講演していただきました。会場は満席となり、講演を聴いたお客さまからは「明るくとても良いお話でした」、「ソロプチミストの講演は内容が良いから楽しみ」といった感想をいただきました。

講演会では、2010年に発足した「ジョイネス沖縄(与那覇利枝会長)」の皆さまのバックサポートがありました。本講演会の収益金は、①ソロプチミスト絆プロジェクト～Heart to Heart～、②沖縄じゃんがら会、③沖縄県立高等特別支援学校、④SI沖縄年間継続活動の奉仕事業の各活動に活用させていただきます。

財務・資金調達委員長 崎原 未子



講師の中村メイコさん



会場を湧かした素敵なメイコさん

記念品を贈呈する
渡名喜会長



メイコさんの熱意あふれるお話に聞き入る満席の会場



会員の山内勝美会員 3時間前から入場を待つお客様



ソロプチミスト絆プロジェクト ～ Heart to Heart ～



東日本大震災により、多数の子どもたちが、進学を断念せざるを得ない状況にあります。就学が困難な高校生に対し、高等学校就学資金の一部を給付する、「ソロプチミスト絆プロジェクト」がカナダのモントリオールで開催された第19回国際大会において、5リジョン合同の奨学金プロジェクトとして設立されました。これまで南リジョン内のクラブ、会員の皆さまより2,092万7,195円もの寄付金を頂戴しました。5リジョンと世界中のソロプチミストから寄せられた寄付金は、総額1億4,576万3,807円となり、岩手県16名、宮城県46名、福岡県2名、総勢64名の支援生が決定し、1人あたり毎月3万円を高校卒業までの3年間給付することになります。来期も70名の支援生を援助できるようになりました。

この絆プロジェクトによって、震災孤児、遺児となられた生徒たちの教育を受ける機会を保障し、安心して高校生活を過ごせるよう、そして将来に夢や希望を持ち、未来を担っていく人材として育ってくれることを願い、今後を見守っていきたく思います。絆を深め活動する皆さまの温かいお心に、そしてご協力に感謝申し上げます。

国際ソロプチミストアメリカ

日本南リジョン トレジャーラー 新城 伸子

歳末たすけあい募金へ

恒例の沖縄県共同募金会(新垣雄久会長)へ寄付金を贈呈する渡名喜会長



新入会員紹介

阿賀嶺 久美子さん
ソロプチミストの奉仕の心、姿勢を拝見し大きな幸せと夢を与えていただきました。先輩方は優しく、思いやりあふれ、活き活きとしている姿にふれ、あらためて入会してよかったです。元気、やる気、根気だけは自信があります。微力ですが精一杯努力し、できることをひとつひとつがんばりたいと思います。



阿賀嶺会員、瑞慶覧会員

瑞慶覧 陽子さん

新聞でソロプチミストの活躍をみて、私も入会できたらと憧れていました。これまで仕事と家庭に追われる毎日の中で、本読みボランティアなどをしていましたが、今回晴れて入会でき、心の支えができたと思います。先輩方の刺激を受けて、皆さんについて行きたいと思っています。

仁愛療護園でボランティア活動

4月28日(木)、会員9名で手作り楽器の作製のため訪問いたしました。食堂ホールで50人ほどの園生が職員と音楽療法士の熱心な指導の下、演奏しており、私たちも思わず一緒に唱歌や演歌を大きな声で歌い、リズムを取り、和やかに交流することができました。一生懸命、楽しそうに演奏している園生の姿に、感動とパワーをもらいました。

奉仕委員長 宮里 洋子



空きカンでマラカス作り

DV被害者自立支援のための樫の木基金収支報告 (平成23年10月1日～平成24年3月31日)

基金(定期預金): 1,000,000円 満期: 平成24年10月13日

収入		支出	
繰越金	1,901,845円	支援10件	759,500円
今期募金	266,111円		
返済金	577,660円		(平成23年4、9、11、12月完済)
銀行利息	2,382円		
合計	2,747,998円		

平成24年度への繰越金 1,988,498円

募金にご協力くださった方々に感謝申し上げます。
樫の木基金委員会委員長 大城 光代

青い窓



鳥

三年 たけはら るい
鳥の羽は すこいんだ
そと 空に行つてごらん
そと 空に行つてごらん
なかまと 空に行つてごらん
なかまと 空に行つてごらん
なかまがいて おゆうぎしてごらん
鳥は 楽しいな

せみとり

三年 仲村 彰真

せみとりに行つた
おすせみいっぱい
おいかけて
しつこの雨がふってきた
走つて 石につまずいて
すってん ころりん 大わらい

兄弟

三年 なかみね るい

兄弟っていいな
いっしょだと 楽しい
兄弟げんかもするけれど
なかよくあそぶこともある
一人であそんでも
つまらない
兄弟っていいな

すきな時間

三年 比嘉 美妃

あわてる朝 ゆつくりな朝
どんな朝も わたしはすき
一人の休み時間 みんなの休み時間
どんな休み時間もわたしはすき
どんな時間でもわたしはすき
わたしはそんな 時間がすき
だからわたしは 毎日がすき

大雨

四年 伊藝 理子

土曜の夜
ふつた大雨
ザー、ザー
ゴロォー、ゴロォー
かみなりの音
ピカッと光った稲光
小さな小さな稲光
明日は、天気になあれ

●今回はさつき小学校のお友達です。

編集後記



●平成二四年六月の広報誌を発行いたしました。快く記事や写真をお寄せくださった皆さまに心より感謝申し上げます。
青い窓に登場していただいたさつき小学校のよい子の皆さま、長田ひろみ校長先生、ご指導くださった担任の先生方、ご協力誠にありがとうございました。

広報委員長 翁長 孝枝

宮里 咲子
与儀 啓子
山内 勝美

2012年(平成24年) 5月22日 火曜日

活動報告

市制91周年祝う
功労者11人を表彰



市政功労者の表彰を
受ける玉城節子会員

▲H24.5.22
琉球新報



中村さん招き講演
あす那覇市民会館
国際ソロプチミスト沖縄
人権と女性の地位を高める
ボランティア活動をしている
国際ソロプチミスト沖縄は29
時から、
日女の中村スイ子さんの
チャリティー講演を聴く、那
覇市民会館大ホールで午後7
時から。
中村さんは著書の「人生の
終いたゞ」などを紹介し、
美空ひばりさんの「アターと
のエピソードや家族について
おさた言葉などについて講
演する。聴き手としては、会長
も聴いてほしい」と会場を
呼び掛けた。
前売券2000円、当日
券2500円。収益金は被災
3県の中学3年生の女生徒を

▲H24.2.28
沖縄タイムス

支援する「ソロプチミスト沖
プロシエイトHeart
to Heart」基金に寄
付される。また、アメリ
ンスクールの健康診断助成金
などにも寄付する。問い合わせ
せは国際ソロプチミスト沖縄
098-(8600)9871